

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

(地方公共団体の DX 関係)

○登録者情報

松本英次（まつもと えいじ）

所在地 愛媛県

組織名・所属 役職 株式会社アービズ 代表取締役

略歴

1993 年 富士通愛媛情報システムズ（現、富士通株式会社）入社
2003 年 有限会社アービズ設立、代表取締役就任
2015 年 株式会社アービズに商号変更
2022 年 ピクトグラム株式会社設立、取締役会長就任

○主な取組内容・実績

▽富士通にて

1993 年 船舶関係のプログラミングを担当
1996 年 法務局において登記簿のデータ化と登記所にのシステム化を担当
1998 年 法務局と並行して自社パッケージ開発を担当
1998 年 霞が関の官公庁にパッケージ営業、SES を担当

▽アービズ・ピクトグラムにて

2005 年 不動産の無人店舗の全国展開を担当、全国 100 箇所以上に導入
2007 年 県内の県立病院の病床管理システムを開発
2010 年 テレビ局の取材車の位置情報把握と配置システムを開発
2012 年 生体認証（指紋）のサービスを開発
2015 年 FC サービスに関わるシステム企画を担当
2018 年 ホームセンターの POS システムを一新する RFP の作成
2020 年 建築会社の SaaS パッケージ「コネクトカメラ」開発

2022 年 上記パッケージを主にしたピクトグラム株式会社をスピンアウト

2023 年 建築 SaaS 最大手「ANDPAD」と「コネクトカメラ」の連携開始

▽まとめ

プログラマー、SE、を4年ほど経験し、社内起業として自社パッケージの開発メンバーに抜擢。霞が関の官公庁（法務省、財務省、国土交通省、経済産業省、総務省、文部科学省、外務省、ならびに全国の法務局、検察庁、裁判所、会計検査院）を対象に、会計システムのパッケージ導入、カスタマイズを担当。プロジェクトリーダー。

独立後はさまざまな業種の企業システム開発を行ってきた。業務分析などの上流工程から、運用サポートまでを対応。

経営、システム開発、新規事業（企業内ベンチャー、企業内起業）の経験に加え、コンサルティング、コーチングに関する知見も持ち合わせている。

○その他

ブランドマネージャー1級

カウンセリング型1on1 認定講師

中小機構 中小企業アドバイザー

ユニコーンファーム社主催「Startup Advisor Academy 4期」最優秀で卒業

アドバイザー取組分野 一覧

氏名: 松本英次

【公営企業関係】

対象事業	下記のうち、助言可能な事業に○を付してください(複数回答可)			
	1	水道事業	11	船舶事業
	2	簡易水道事業	12	港湾整備事業
	3	工業用水道事業	13	市場事業
	4	軌道事業	14	と畜場事業
	5	自動車運送事業	15	観光施設事業
	6	鉄道事業	16	宅地造成事業
	7	電気事業	17	駐車場整備事業
	8	ガス事業	18	介護サービス事業
	9	病院事業	○	19 その他事業(不動産業)
	10	下水道事業		20 第三セクター等

事業共通 取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)			
	○	1 公営企業会計の適用	8	事業廃止、民営化・民間譲渡
		2 DXの取組	9	料金改定
		3 GXの取組	10	PPP/PFI, 包括的民間委託、指定管理者制度
	○	4 経営戦略の策定・改定	11	施設の統合・廃止
		5 公立病院経営強化プランの改定・経営強化の取組	12	経営診断・コスト分析
		6 上下水道の広域化等	13	維持管理コストの効率化
		7 第三セクター等の経営健全化	14	その他()
	水道事業・工業用水道事業		病院事業	
		1 水道料金関係(滞納整理等)	1	地域医療提供体制の機能分化・連携強化
		2 アセットマネジメント	2	医師等の確保・働き方改革
		3 施設の統廃合・共同利用(広域連携含む)	3	経営形態の見直し
		4 システム導入・更新(システム共同利用による広域連携含む)	4	経費削減等の病院経営の効率化
	軌道事業・自動車運送事業・鉄道事業・船舶事業		5	診療報酬の最適化
		1 運転手・技術職員の確保対策	6	病院建替の基本構想・建替計画の策定
		2 運転手の労務管理	7	病院建設費のコスト削減
		3 車両(船舶)整備の低コスト化	8	病床機能転換及び診療体制の一体的見直し (公立病院医療提供体制確保支援事業の基礎的支援)
	電気事業・ガス事業		下水道事業	
		1 技術職員の確保対策	1	施設建設コスト(老朽化対策含む)の効率化
		2 原材料調達のコスト化	2	システム導入・更新(システム共同利用による広域連携含む)

【地方公会計の整備・活用関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)			
		1 固定資産台帳の整備・早期更新		
		2 財務書類の整備・早期作成		
		3 施設別・事業別等の財務書類の作成・活用		
		4 公共施設マネジメントへの活用		
		5 公会計情報(指標等)を用いた財政分析		
		6 その他()		

【公共施設等総合管理計画の見直し・実行関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)			
		1 中長期的な維持管理・更新等の経費の見込み等の推計		
		2 公共施設等に係る方針の策定・取組(更新・長寿命化、統合・廃止等)の支援		
		3 全庁的な体制の構築やPDCAサイクルの確立(数値目標の設定を含む)		
		4 総合管理計画の予算編成等への活用		
		5 その他()		

【地方公共団体のDX関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)			
	○	1 DXの機運醸成		
	○	2 情報システムの標準化・共通化		
		3 マイナバーカードの利活用の推進		
		4 行政手続のオンライン化		
		5 データ活用・EBPM		
	○	6 BPR・業務改革		
	○	7 自治体職員のデジタル人材への育成		
		8 外部デジタル人材の確保		
		9 セキュリティ対策		
		10 消防防災DX		
		11 その他()		

【地方公共団体のGX関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)			
		1 屋根置きなど自家消費型の太陽光発電		
		2 地域共生・地域福祉型再エネの立地		
		3 公共施設など業務ビル等における徹底した省エネと再エネ電気調達と更新や改修時のZEB化誘導		
		4 住宅・建築物の省エネ性能等の向上		
		5 ゼロカーボン・ドライブ		
		6 資源循環の高度化を通じた循環経済への移行		
		7 コンバウト・プラス・ネットワーク等による脱炭素型まちづくり		
		8 食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立		
		9 その他()		

【地方公共団体間の広域連携】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)			
		1 公共施設の集約化等		
		2 専門人材の確保		
		3 事務の共同実施		